



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年1月30日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7518 URL <http://www.netone.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 吉野 孝行
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 青山 純一 TEL 03-6256-0615
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	91,963	△3.2	1,334	—	1,352	202.9	813	—
26年3月期第3四半期	95,037	△12.6	111	△98.1	446	△92.5	△741	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,060百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 △545百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	9.63	9.61
26年3月期第3四半期	△8.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	90,355	55,651	61.5	657.20
26年3月期	90,624	57,263	63.1	676.65

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 55,556百万円 26年3月期 57,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
27年3月期	—	15.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	136,000	△4.5	3,800	20.9	4,000	13.1	2,300	133.9	27.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	86,000,000株	26年3月期	89,000,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,464,925株	26年3月期	4,470,825株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	84,529,818株	26年3月期3Q	86,867,081株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(その他注記情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①市場別の受注高・売上高・受注残高

エンタープライズ（E N T）市場ではデータセンター向けネットワーク基盤案件及び、テレビ会議等コラボレーションツール案件、通信事業者（S P）市場ではクラウド基盤向け案件、パブリック（P U B）市場ではデスクトップ仮想化や仮想化共通基盤、システム最適化等の案件が引き続き好調で、パートナー事業（ネットワークシステムズ株式会社－N O P）ではネットワーク商品を中心にパートナー企業との連携強化が進んだことにより、全体として順調に推移しました。

当第3四半期連結累計期間における受注高は、1,040億42百万円（通期累計 修正予想進捗率74.3%）となりました。内訳としては、E N T市場で270億28百万円（通期累計 修正予想進捗率67.6%）、S P市場で283億31百万円（通期累計 修正予想進捗率76.6%）、P U B市場で318億24百万円（通期累計 修正予想進捗率81.6%）、パートナー事業で163億5百万円（通期累計 修正予想進捗率67.9%）、その他で5億51百万円となりました。

売上高は、919億63百万円（通期累計 修正予想進捗率67.6%）となりました。内訳としては、E N T市場で255億22百万円（通期累計 修正予想進捗率66.3%）、S P市場で293億99百万円（通期累計 修正予想進捗率77.4%）、P U B市場で227億15百万円（通期累計 修正予想進捗率62.2%）、パートナー事業で137億35百万円（通期累計 修正予想進捗率59.7%）、その他で5億91百万円となりました。

受注残高は、671億83百万円となりました。内訳としては、E N T市場で181億98百万円、S P市場で149億69百万円、P U B市場で254億33百万円、パートナー事業で85億50百万円、その他で31百万円となりました。

②商品群別の受注高・売上高・受注残高

当第3四半期連結累計期間における受注高は、ネットワーク商品群が509億38百万円（通期累計 修正予想進捗率83.5%）、プラットフォーム商品群が164億78百万円（通期累計 修正予想進捗率65.9%）、サービス商品群は366億26百万円（通期累計 修正予想進捗率67.8%）となりました。

売上高は、ネットワーク商品群が412億13百万円（通期累計 修正予想進捗率71.1%）、プラットフォーム商品群が135億38百万円（通期累計 修正予想進捗率61.5%）、サービス商品群は372億11百万円（通期累計 修正予想進捗率66.4%）となりました。

受注残高は、ネットワーク商品群が209億73百万円、プラットフォーム商品群が79億16百万円、サービス商品群は382億93百万円となりました。

③損益の状況

売上高は減少したものの内製化の促進、販売費及び一般管理費の抑制に努めたことにより、売上総利益は216億41百万円（通期累計 修正予想進捗率69.1%）、販売費及び一般管理費は203億7百万円となりました。その結果、営業利益は13億34百万円（通期累計 修正予想進捗率35.1%）、経常利益は13億52百万円（通期累計 修正予想進捗率33.8%）、四半期純利益は8億13百万円（通期累計 修正予想進捗率35.4%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は903億55百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億69百万円の減少(0.3%減)となりました。

個別に見ますと、流動資産は789億86百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億5百万円の増加(0.5%増)となりました。これは主に、たな卸資産が合計で91億21百万円、その他に含まれる前払費用が15億43百万円それぞれ増加し、一方で、受取手形及び売掛金が102億35百万円減少したことによるものです。また、固定資産は113億68百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億74百万円の減少(5.6%減)となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は347億3百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億41百万円の増加(4.0%増)となりました。これは主に、前受金が35億68百万円増加し、一方で、買掛金が14億13百万円、賞与引当金が7億46百万円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は556億51百万円となり、前連結会計年度末に比べて16億11百万円の減少(2.8%減)となりました。これは主に、四半期純利益8億13百万円計上したことと、配当金27億4百万円の支払いにより利益剰余金が減少したことによるものです。

また、自己株式の消却を23億60百万円行ったことにより、利益剰余金が23億60百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年10月22日に公表しました平成27年3月期通期の予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,184	17,792
受取手形及び売掛金	37,226	26,990
有価証券	2,999	2,999
商品	9,311	1,985
未着商品	566	221
未成工事支出金	1,769	18,628
貯蔵品	90	23
繰延税金資産	974	669
その他	7,465	9,678
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	78,580	78,986
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	3,845	3,801
その他	1,930	1,777
有形固定資産合計	5,775	5,578
無形固定資産		
のれん	207	90
その他	1,653	1,559
無形固定資産合計	1,860	1,649
投資その他の資産		
投資有価証券	875	875
繰延税金資産	1,374	1,258
その他	2,166	2,010
貸倒引当金	△8	△3
投資その他の資産合計	4,407	4,140
固定資産合計	12,043	11,368
資産合計	90,624	90,355

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,067	14,653
リース債務	1,041	993
未払金	1,253	880
未払法人税等	564	47
前受金	9,913	13,482
賞与引当金	1,768	1,022
役員賞与引当金	7	—
資産除去債務	10	—
その他	910	1,479
流動負債合計	31,537	32,558
固定負債		
リース債務	1,040	1,507
資産除去債務	321	333
その他	462	302
固定負債合計	1,823	2,144
負債合計	33,361	34,703
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,453	19,453
利益剰余金	28,926	24,673
自己株式	△3,518	△1,152
株主資本合計	57,141	55,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5	△3
繰延ヘッジ損益	61	305
その他の包括利益累計額合計	55	302
新株予約権	66	95
純資産合計	57,263	55,651
負債純資産合計	90,624	90,355

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	95,037	91,963
売上原価	73,452	70,321
売上総利益	21,584	21,641
販売費及び一般管理費	21,472	20,307
営業利益	111	1,334
営業外収益		
受取利息	14	8
受取配当金	5	—
為替差益	15	—
持分法による投資利益	1	2
販売報奨金	85	61
団体保険配当金	26	69
法人税等還付加算金	40	2
その他	206	40
営業外収益合計	396	184
営業外費用		
支払利息	42	44
為替差損	—	31
投資有価証券評価損	14	—
自己株式取得費用	2	—
貸倒引当金繰入額	△0	△0
契約精算金	—	66
その他	1	24
営業外費用合計	61	167
経常利益	446	1,352
特別利益		
投資有価証券売却益	5	—
特別利益合計	5	—
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	62	19
減損損失	77	—
投資有価証券評価損	8	8
特定案件損失	870	—
特別損失合計	1,020	27
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△568	1,324
法人税、住民税及び事業税	293	226
過年度法人税等	103	—
法人税等調整額	△295	284
法人税等合計	100	510
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△669	813
少数株主利益	72	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△741	813

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△669	813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	1
繰延ヘッジ損益	121	244
その他の包括利益合計	123	246
四半期包括利益	△545	1,060
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△618	1,060
少数株主に係る四半期包括利益	72	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年4月25日開催の取締役会決議に基づき、平成26年6月20日付で自己株式3,000,000株の消却を行っております。これにより、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ2,360百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金24,673百万円、自己株式が1,152百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	27,374	34,153	20,364	12,299	94,192	844	95,037	—	95,037
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	13	—	3	162	180	756	936	△936	—
計	27,388	34,153	20,368	12,462	94,372	1,601	95,974	△936	95,037
セグメント利益 又は損失(△)	394	2,137	△2,601	484	414	171	586	△474	111

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△474百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△474百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	25,522	29,399	22,715	13,735	91,372	591	91,963	—	91,963
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	10	—	—	4	15	709	724	△724	—
計	25,533	29,399	22,715	13,739	91,387	1,300	92,688	△724	91,963
セグメント利益 又は損失(△)	981	2,233	△2,438	949	1,726	157	1,883	△548	1,334

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△548百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△548百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称について「EP事業」を「ENT事業」、「AP事業」を「PUB事業」にそれぞれ変更しております。

また、セグメント別の損益をより明確に管理するために、組織変更を行っております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益が、「ENT事業」で1,242百万円増加、「SP事業」で1,242百万円減少しております。

なお、前第3四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの利益又は損失の金額に関する情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しております。

(その他注記情報)
 (四半期連結貸借対照表関係)
 有価証券の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
コマーシャル・ペーパー	2,999百万円	2,999百万円
計	2,999	2,999

(四半期連結損益計算書関係)
 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
給与手当	7,787百万円	7,947百万円
賞与引当金繰入額	883	813
賃借料	2,195	1,716
減価償却費	956	802
のれん償却額	149	116